

# IP NEWS

interior planner's news

2017.vol.32



- REPORT パリでお点前
- IPEC インテリアプランニング  
コンペ2016
- 協会案内



とても素敵で美しい4人のお姉さま達

### 9月のパリはデザインで華やか

インテリアの3大世界的展示会のひとつ、メゾン・エ・オブジェ。毎年フランスで1月と9月に開催されるインテリア、建材、ライフスタイル関連のアイテムを中心とした業界向けの国際見本市です。それに合わせて毎年9月に開催されるパリデザインウィーク。最新のデザインを発信するパリらしく市内のインテリアショップやアートギャラリー、パティスリーに美術館と約150か所が会場となり、大きなインスタレーションから小さな雑貨、新デザインのフードなど、まさに多彩なジャンルのデザインが街中にあふれます。メゾン・エ・オブジェが業界向けであるなら、こちらは一般向け発信イベントとして国内はもとより世界各国もそれぞれ独自のデザインを展示しています。

今回、2016パリデザインウィークでお点前を披露された河村利枝子さんに体験談をお聞きました。

### きっかけは？

このパリデザインウィークでは各国のアーティストもギャラリーを借りて作品の展示をしています。関西インテリアプランナー協会では数年前から参加し、パリでも有数のアートギャラリーが集まるマレ地区で日本のアーティストの作品を展示してきた経緯があり、2016年はアーティストの作品展示ギャラリーで日本の伝統文化である茶道のお点前を披露しようという企画が中部インテリアプランナー協会の井上さんによってありました。

2016年開催のJIPA全国大会inCHUBEのPRに札幌にいらした井上さんと意気投合しHIPAより河村利枝子さんと北川愛子さんが参加することになったそうです。

当時、パリではテロ事件があったばかりで、なるべくパリに滞在しないような風潮もあり、ドイツからレンタカーで入国。運転は井上さん(ずっとお着物と草履での運転だったそうです)横で河村さんが慣れない地図を見ながらナビゲーターをしてパリへ向かいました。最初は慣れずに何処を走っているのか分からない状況でしたが、慣れてくると景色を楽しみながらドライブ出来たとの事です。(嬉しい!)パリの会場やホテルはほとんど駐車場がなく、あってもかなり離れた距離を荷物を持ち石畳の道を着物で移動するという、想像しただけでもハードな体験です。



日本からの展示作品



### 立礼式

お点前は立礼式(りゅうれいしき)といって、テーブルと椅子に座ってのお点前です。テーブルとなる作業台も組み立て式に持ち運べるようにデザインして作成してきたものです。しかも、旅行バックに収納して持ち込んだとのこと。もちろんお釜に抹茶碗等のお茶道具全てを自身で運んでセッティングです。給湯室はなく電気ポットでお湯を沸かして使用したそうです。会場には作品アーティストの他通訳の方もスタンバイしてギャラリーを訪れる来訪者にお作法などを説明したり質問を受けたりして対応しました。

DESIGN WEEK PLAN MAP(デザインウィークプランマップ)が配布されており、皆さん地図と会場ごとのイベントをチェックして訪れるのでしょうか。JAPANSTYLE&DESIGN NOW(ジャパNSTYL&DESIGN)という会場名で紹介されていましたが、お点前が実際に見られてお抹茶をいただけるのは、来訪者にとっても、思いがけない体験が出来たことと思います。



### 着物に茶道

昨今の日本食ブームや他国にはない着物という装い。

和装で訪れた有名レストランではシェフ自らご挨拶にみえたとか、街行く人々は振り返る。変わりゆく時代や価値観と、変わらず存在し続ける伝統や物事が交錯しながらも、デザインの今をはかれる基準となるこの2つのデザインイベントをパリで体験出来たことはとても有意義な時間だったと思います。

### メゾン・エ・オブジェの会場



☆インテリアプランニングコンペ 2016 で各賞を受賞☆

「シェアするインテリア」をテーマに行われた「インテリアプランニングコンペ2016」の審査が2016年11月5日にIPEC2016の会場で行われました。このコンペにはHIPAの法人会員でもある北海道芸術デザイン専門学校からも4点の作品を出品しており、一次審査には3作品が残るといった嬉しいニュースを聞いていた会員も多かったと思います。最終審査の当日、IPEC2016会場では一次審査を通過した45作品が並べられ、製作者によるプレゼンテーションLIVEを経て厳正なる審査の結果、各賞10作品のなかに北海道芸術デザイン専門学校応募の作品が3作品受賞という輝かしい結果となりました。

生徒たちの学校生活における集大成ともいえる卒業制作展開催中、コンペ出品作品制作のみなさんに集まっていただき、喜びの声を聞いてきましたので紹介いたします。

☆受賞のご感想は？、製作中の胸中は？

「忘れた頃に発表があって、びっくりした」  
「自分の考えた事が、そのまま評価されたことがうれしかった」  
「これからの仕事の励みにもなる。制作にたいするモチベーションが上がった」  
「見え方もさることながら、空間を常に意識して制作した」  
「作りながら素材の特性もわかってきて、作品の表現も変わってきた(いいほうに)」  
「コンセプトの強さを意識した」  
「制作は楽しく進めることができた」  
〈応募が春だったこともあり、生徒のみなさんはすでに卒業制作をしている真最中での発表はおどろきをもって伝えられたようですね〉

☆作品のこれだけは外せないポイントとは？

- まるい開口部があいていくことによって、人と人とのコミュニケーションが広がるというのが大きな作品のテーマでした。(作品 No1004)
- 光とシェア、人と人との支えあいをキーワードに制作した。一見繋がりが難しかったが、自分たちなりに支えあうという事を作品に籠めた。そこが作品から伝わってくれたら嬉しい。(作品 No1005)
- 身長や歩くところによって、見方も変わっていき記憶にも残っていく、というところが一番伝えたいところだった。(作品 No1007)

〈各賞の発表のときの講評でもその点は評価されていたと思います〉

☆ご担当教諭より「ひとこと」いただきました

「今回の作品制作には明確な戦略をもって制作指導をしてきました。一番意識させたのは光の使い方でした。出品作品はどれも光の使い方が上手くでき、よい作品に仕上がりました。またランダムに集めてチーム編成し、いい意味で共闘できたことも、優れた作品に仕上がった要素のひとつだと思います」



作品No1004



作品No1005



作品No1007

●インタビューを終えて・・・

〈輝かしい賞を誇りに、これから飛び込むインテリア業界でも頑張っていけるな!という自信に繋がったと勝手に想像してしまいます。お話をいろいろお聞きし、終始笑いの絶えないあつというまのインタビューの時間でした。

このように楽しみながら創作されたものは、素晴らしいものになると確信しました。金の卵たちのこれからの未来と一緒に応援して行きましょう!〉



北海道インテリアプランナー協会 会長 佐藤 利明

平成29年度が始まりました。昨年は色々な事業が有りましたが皆様には多くのご協力を頂き誠に有難うございました。さて、今年度は各委員会が趣向を凝らし、皆様にとって有意義なものとなる企画を考えて参りたいと思います。新年会・パース講習会・総会懇親会・見学会・ミニさっぽろ・札幌デザインウィーク・IP資格試験直前講習会等々例年の事業活動をもっと熟慮し、お示ししたいと考えています。又他団体との交流の機会も多く持ち情報の場として活用していきます。一般社団法人日本インテリアプランナー協会(JIPA)の今後の活動計画の中に『IP普及事業委員会』が立ち上がりました。主旨は各学校(大学・専門学校等)を対象にセミナー等開催し、IPの普及を目指すこととなります。私ども北海道インテリアプランナー協会も考えは同様で有り、次世代においてIP普及が必須と思っております。インテリアデザインの楽しさ・難しさ・面白さ等あらゆる空間デザインに関わって来ますがその魅力を伝えて行き少しでもIPの普及に繋がるよう活動してまいります。皆様におかれましてはどうか私どもの事業活動にご理解・ご協力を頂きご支援宜しくお願い申し上げます。

事務局長 松田 秀章

東日本大震災の記憶は未だ鮮明に残っていますが、最近でも熊本地震、鳥取県中部地震や糸魚川大火など多くの災害が続きました。北海道でも昨年の台風10号の爪跡は未だにインフラの欠損という形で色濃く残っています。そのような中、建設業界では地球温暖化に対する省エネや耐震補強等の新たな法整備が整いつつあります。また、約850万戸といわれる空き家対策を含めた、住宅ストックへの耐震性・バリアフリー・断熱性などのリフォーム事業への行政の取り組みも顕著になってきています。世界有数ともいわれる日本の森林活用のための木造化推進への動きもありますね。

明らかに潮目が変わってきているといえます。インテリアプランナーとして、何が出来るか、何をしなければならないか、考える必要があるといえます。日常の事務局業務はもちろんのことですが、全国の地域協会からの情報を含め、会員の皆様方へのできる限りの情報発信も事務局の仕事だと思っています。さらに、会員のみならず皆様方からのご要望があれば、何でもご依頼ください。

総務委員会 委員長 加藤 次大

総務委員会は組織強化と円滑な運営の為の活動を行っております。主な活動としては、定時総会の運営、新年会開催、IP資格試験直前講習会、そして2015年度よりパース実践講座を毎年開催しております。又、入退会や会費納入に係る業務を事務局と行っております。今年度から当委員会の活動の一環になりましたセミナーの開催に付いて一年目の今年はセミナー運営の活動に向けたより良い方法を手探りながら協議し、会員の皆様に喜んで頂けるセミナーを提供したいと思っております。本年度は、一般会員として2名が入会し会員数の減少を下支えしていただいております。IP資格試験は2016年度に改変され全国的に若い世代のIPが生まれてきております。又、アソシエイト・インテリアプランナーの登録制度もこれからインテリアに従事する方連に波及するように活動したいと思っております。北海道にもその大きな波が押し寄せて来る事を期待しながらIP資格試験直前講習会やパース講習会を充実させていきたいと考えております。JIPAの霜野会長がIPニュースで語られた様に『会員は、きちんとした関連団体に登録している事を説明し、それらを担保に信頼と安心を提供する役割を担っており、IPはその為にもスキルを上げなければならない。』と。このお話により、全国のIP協会の意義と委員会の活動の必要性を改めて教えられました。会員様からのセミナー情報をお待ちしております。

交流事業委員会 委員長 熊谷 幸雄

交流事業委員会は会員相互の交流と他団体との親睦交流を目的にした活動を行っています。今年度も皆様にご協力いただきありがとうございました。活動としまして10月1日・2日に小学3・4年生対象の職業体験「ミニさっぽろ」に参加。延べ100名の子供たちにインテリアデザインのお仕事を体験してもらいました。

10月19日～23日の札幌駅前地下歩行空間での「札幌デザインウィーク」に参加しました。HIPA会員による作品パネル展示を行いました。そしてワークショップを開催して子供たちを中心にインテリアデザインの体験をしていただきました。また、法人会員の北海道芸術デザイン専門学校さんによる「ヒンメリ」や「木のマグネット」を作るワークショップ。(株)イチムラさんによるデザインされた新作のイスや机の展示を行ないました。日曜日には各団体のワークショップを同一会場のキタサン広場に集めて行い、たくさんの方々に楽しんでいただきました。今回初めて会員向けにデザインウィークのアンケート調査を実施しました。皆様がより楽しめ、お役に立てる企画を考えていきますので引き続きご協力お願いいたします。

情報委員会 委員長 野村 光雄

■平成29年度の見学会は大樹町「隈研吾さん監修のMEMメドウス」予定  
情報委員会は今年度から、IPニュースの発行、ホームページの管理・更新に加え、新しく見学会の開催の役目を担います。会員の技術、感性の研鑽のために毎年何か新しい、もしくは近代建築等の温故知新も含め、会員の皆さんが『おっ』と腰を上げていただけるような企画を立てていきたいと思っています。平成28年度は江別の会員さんの工場見学と、レンガ工場をリノベした商業施設『EBRI』の見学を開催し、たくさんの方々に集まっていただき、最後は『EBRI』の江別小麦を使ったイタリアンで懇親会を開き、盛況のうちに終わりました。

さて29年度は、大樹町MEMメドウスはご存知でしょうか?隈研吾さん監修のリクシルの実験施設(元々は牧場跡)で毎年、世界的な学生コンペで募集した優秀作品を実際に建ててしまいます。その作品が5～6棟も有り(毎年増えています)また牛舎を改装した宿泊棟、セミナー棟などの隈さん監修施設の他、ダイニングキッチン役割をするスタジオメムは伊東豊雄さんの設計など、見所満載です。その宿泊棟に泊まって大樹町の星空を見ながらの懇親会はさぞ、気持ちがよいだろうと思います。ご期待ください。



〈スケジュール〉  
**■10月8日(土)**  
 12:00 開会式  
 記念講演  
 9代玉屋庄兵衛『からくり』  
 15:30 美濃和紙あかりアート展  
 うだつの町並み見学と散策  
 17:30 あかりアート展 点灯  
 19:30 猿投温泉 『金泉閣』大交流会  
 21:30 温泉宿泊  
**■10月9日(日)**  
 06:30 立礼お茶会(CIP お茶倶楽部)  
 07:00 朝食  
 10:00 ナゼロ株式会社 見学  
 11:30 半田 蔵のまち見学と散策  
 昼食 おとうふ湯葉いしかわ半六商店  
 小栗邸住宅・ミツカンミュージアム 見学  
 15:00 閉会式『赤レンガ建物』

平成28年度の全国大会は、10月8日(土)～9日(日)の日程で中部インテリアプランナー協会の担当で開催されました。名古屋市中区栄にある「ナディアパーク」デザインセンタービル4階クリエイティブビジネススペース「Chord」に集合、開会です。記念講演は、からくり人形師9代玉屋庄兵衛氏のお話とからくり人形の実演です。尾張、美濃、飛騨地域には現在500軒近くの山車があり、その過半数には「からくり」が搭載されていて「山車からくり」文化が栄えていました。その伝統・文化を守り、人形の修復・復元・製作を行いながら、からくり人形の普及のための社会活動を行っています。実際からくり人形を動かし、触り、内部の仕掛けも説明があり、大変興味深く貴重な体験をさせていただきました。次はバスで美濃へ出発です。美濃の古い情緒ある町並みを

眺めながら、夕方は美濃和紙あかりアート展を見学し、いざ猿投(さなげ)温泉『金泉閣』へ! 到着を待ち構えるかの様に交流会が始まり、各協会との親睦を深めた第一日目でした。二日目の午前中は店舗用家具で有名なナゼロ株式会社を見学、名物社長の語りで、コレクションの世界の著名な椅子の説明をお聞きし、半田市に向かい古い歴史のある蔵のまちを散策。小栗邸住宅、ミツカンミュージアムも個別に見学。半田赤レンガ建物で明治時代のカプトビルで乾杯し、閉会式となりました。北海道組はお言葉に甘えて「セントレア(中部国際空港)」へ送っていただき帰途につきました。CIPの皆様、暖かいおもてなし、ありがとうございました。(各地域におもてなし隊をつけていただきました、感謝です。)

### 江別会員の工場・商業施設 EBRI 見学会(11月)



オーダーメイド家具 レーザーマシン

スタートは「株式会社イチムラ」さんを見学。学校用家具椅子・机の製造工程を見させて頂きました。機械化された工場施設内には、北海道にまだ数台しか導入されていない高性能最新型レーザーマシンをいち早く購入し多様な加工対応への戦力となっている様です。さらに自社オリジナルデザインによるオーダーメイド家具製作も注目を浴びているとお聞きしました。新たな可能性に前向きに取り組んでいる様子がかえりました。



カスケードガレージ カラーバリエーション

次は、「株式会社日江金属」さんの普段見る事ができない特殊な機械がびっしりの工場施設を見学。北海道の車庫はこれが定番!と云われているカスケードガレージの製造工程を見せていただきました。波型を基本モジュールとした造形とデザインは、積雪などにも強靱な構造を生み出しています。本体カラー21色シャッターカラー11色により200数十通りのバリエーションが楽しめます。いろいろな建物やエクステリアにぴったりなコーディネートが出来そうです。



終了集合写真



EBRI

最後は、懇親会会場でも利用させて頂いた「EBRI」です。ここは、日本一のレンガ生産地である江別市らしい建造物である旧ヒダ工場を、大切に保存しながら商業施設にリノベーションしたそうです。たまたまいからは歴史が感じられます。内部の鉄骨組を見上げながら保存工事のご苦労なども、プロデュースなされた間宮氏の説明の中に感じられました。現在:レストラン、カフェ、スイーツ、セレクトショップなど魅力満載!。8店舗も入っています。懇親会はイタリアレストラン「IL Mattone ARLES」にて開催しました。この店名の由来はイタリア語で「レンガ」を意味する(イルマットーネ)、カジュアルな庶民的食堂を意味する(トラットリア)との事。大きな薪窯で焼き上げたパンやピッツア、地元江別小麦を使用したスイーツ、さらに自然の恵みもりだくさんの料理を堪能できます。一度お誘い合わせてお越し下さい。とても美味しかったです。ありがとうございました。

4月	●HIPA/北海道インテリアプランナー協会 第一回理事会
5月	●HIPA/北海道インテリアプランナー協会 第二回理事会 ●HIPA/北海道インテリアプランナー協会 第25回 定時総会
6月	
7月	●HIPA/北海道インテリアプランナー協会 第三回理事会 ●北広島 浦邸にて BBQ パーティー開催
8月	
9月	●HIPA/北海道インテリアプランナー協会 第四回理事会
10月	●ミニさつぼろ2016 参加 『インテリアデザインのお仕事』 ●JIPA 全国大会in 中部 ●札幌デザインウィーク2016 参加 ワークショップ、その他 ●インテリアプランナー設計製図試験・直前講習会
11月	●HIPA/北海道インテリアプランナー協会 第五回理事会 ●江別会員の工場・商業施設EBRI見学会
12月	
1月	●HIPA 2017 年度 新年会
2月	●HIPA/北海道インテリアプランナー協会 第六回理事会 ●パース講習会 基礎編
3月	●HIPA/北海道インテリアプランナー協会 第七回理事会

#### 会員種別・協会会費のご案内

- 正会員 年会費 12,000円(入会金10,000円)
- アソシエイト会員 年会費 10,000円
- 一般会員 年会費 8,000円
- 学生会員 年会費 5,000円
- 法人会員 年会費 20,000円/一口

#### アソシエイト・インテリアプランナーが誕生しました

インテリアプランナー資格制度は、平成28年度から制度が変更され、試験は、原則として、学科試験に合格した者が設計製図試験を受けることができるようになりました。また学科試験に合格し、登録を受けることにより、新たに創設されたアソシエイト・インテリアプランナー(準インテリアプランナー)の称号が付与されます。

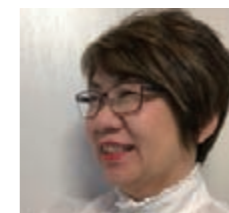
#### 失効した資格、更新講習で復活します

インテリアプランナーの登録者には5年ごとに更新講習が義務付けられていますが、平成28年度からの制度改正により資格が失効していても更新講習(再登録講習)を受講することにより資格を復活させることができるようになりました。その他の制度改正による変更点としては **\*手数料(講習+登録)が21,600円に引き下げられました。**

#### 新入会員紹介



今井 聡  
 アイ・アム・アイ スタジオ  
 〒064-0034  
 札幌市西区西野4条7丁目5-25  
 TEL 090-5229-2869  
 Email: imistudio1@jcom.home.ne.jp



松原 裕子  
 InterDesign 1  
 〒007-0838  
 札幌市東区北38条東5丁目3-14  
 TEL 011-769-0337  
 Email: myus-interdesign1@outlook.jp



**JIPA**  
 Japan Federation of Interior Planner's Association  
 一般社団法人 日本インテリアプランナー協会

●北海道インテリアプランナー協会  
 〒004-0863

札幌市清田区北野3条5丁目12-22

TEL/FAX:011-882-3322

http://www.hipa.biz/

E-mail:mail@hipa.biz

●岩手県インテリアプランナー協会

TEL/FAX: 0197-65-2544

E-mail:s-sekkei@mx5.et.tiki.ne.jp

●山形インテリアプランナー協会

TEL/FAX: 023-645-3533

E-mail:s-design-risuke@msj.biglobe.ne.jp

●東京インテリアプランナー協会

TEL: 03-3446-8860 FAX: 03-3446-1417

http://www.jipat.gr.jp E-mail:office@jipat.gr.jp

●静岡県インテリアプランナー協会

TEL/FAX: 054-255-8027

http://www.ipas.jp/

E-mail:info@kuroda-d.jp

●中部インテリアプランナー協会

TEL: 052-265-5110 FAX: 052-265-5117

http://www.chubu-ip.com

E-mail:cip@chubu-ip.com

●北陸インテリアプランナー協会

TEL/FAX: 076-5633-4241

E-mail:yamakoshi@kist.ac.jp

●一般社団法人 関西インテリアプランナー協会

TEL: 06-6266-5735 FAX: 06-6266-5745

http://www.jipa.net/kipa E-mail:kipa@jipa.net

●中国インテリアプランナー協会

TEL: 082-923-2132 FAX: 082-922-0018

http://cipa21.com/ E-mail:cipa@cipa21.com

●九州インテリアプランナー協会

TEL: 092-751-3303 FAX: 092-751-8088

E-mail:nipa@tune.ocn.ne.jp

**財団法人 建築技術教育普及センター北海道支部**

〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11 大五ビル6階  
TEL:011-221-3150

**株式会社あさひ製作所**

〒062-0911 札幌市豊平区旭町5丁目2-7  
TEL:011-811-6028

**株式会社イチムラ**

〒067-0051 江別市工栄町22番地の1  
TEL:011-351-3000

**有限会社小笠原工芸社**

〒062-0039 札幌市豊平区西岡538-26  
TEL:011-582-8120

**(株)川島織物セルコン 札幌営業所**

〒065-0008 札幌市東区北8条東10丁目1-1 (株)LIXIL北海道支社内  
TEL:011-330-1777

**株式会社カンディハウス札幌**

〒064-0946 札幌市中央区双子山4丁目1-10  
TEL:011-511-0303

**株式会社キッチンハウス札幌**

〒060-0031 札幌市中央区北1条東2丁目5-3  
TEL:011-200-2737

**及能 株式会社(キュウノ)**

〒062-0051 札幌市豊平区月寒東1条17丁目3-5  
TEL:011-851-2299

**クリナップ株式会社 北海道支店**

〒003-0023 札幌市白石区南郷通11丁目北1-30  
TEL:011-864-8007

**ケント・ハウス株式会社**

〒060-0809 札幌市北区北9条西4丁目18番地1  
TEL:011-746-5545

**小林商事株式会社 札幌開発部**

〒060-0042 札幌市中央区大通西8丁目2-39 北大通ビル6階  
TEL:011-215-0540

**札幌齊藤木材株式会社**

〒003-0827 札幌市白石区菊水元町7条2丁目6-1  
TEL:011-876-2082

**株式会社札幌ファニチャー**

〒061-1270 北広島市大曲279-70  
TEL:011-377-2177

**株式会社サンゲツ 北海道支社**

〒003-0011 札幌市白石区中央1条2丁目1-37  
TEL:011-832-3111

**シンコール株式会社 北海道本社**

〒060-0051 札幌市中央区南1条東6丁目1-1  
TEL:011-209-0123

**大光電機株式会社 札幌支店**

〒064-0804 札幌市中央区南4条西13丁目2-2  
TEL:011-561-8067

**トーソー株式会社 札幌支店**

〒003-0012 札幌市白石区中央2条3丁目3-10  
TEL:011-841-3731

**東リ株式会社 札幌営業所**

〒062-0911 札幌市豊平区旭町3丁目1-7  
TEL:011-833-0040

**ニッポー・コーポレーション株式会社**

〒003-0023 札幌市白石区南郷通14丁目北2-33  
TEL:011-846-7430

**白馬堂印刷株式会社**

〒064-0823 札幌市中央区北3条西25丁目  
TEL:011-621-1471

**株式会社Hand Made**

〒004-0867 札幌市清田区北野7条4丁目11-20  
TEL:011-888-1122

**ピーエス株式会社 北海道支店**

〒061-1112 北広島市共栄41-3  
TEL:011-373-2221

**株式会社福住**

〒003-0021 札幌市白石区栄通8丁目3-13  
TEL:011-887-0116

**物林株式会社 非住宅事業部**

〒060-0003 札幌市中央区北3条西2丁目10-2  
札幌HSビル TEL:011-271-1188

**株式会社プラスト**

〒006-0832 札幌市手稲区曙2条4丁目2-47  
TEL:011-686-8030

**北海道芸術デザイン専門学校**

〒001-0027 札幌市北区北24条西8丁目1-12  
TEL:011-756-0777

**ホクレンホームセンター**

〒060-0905 札幌市東区北5条東7丁目  
TEL:011-711-3003

**リリカラ株式会社 札幌支店**

〒063-0832 札幌市西区発寒12条12丁目2-20  
TEL:011-666-2125

**会 員 数**

・正会員	37名
・一般会員	41名
・法人会員	28社

**編集後記**

この紙面に納まりきれない旅行記の面白話や沢山の写真。編集委員は厳選するのに毎回悩みます。

きっと読者の方楽しんでいただけたことでしょう。

表紙のデザインもインパクトとクオリティ共にバッチリですね(佐々木)

**IP NEWS vol.32**

企画・編集/ HIPA情報委員会

担当副会長 内村 喜憲

委員長 野村 光雄

副委員長 後藤 朋恵・佐々木 義則

編集委員 今井 聡・遠藤 千歌・太田 昌宏

大村 敏勝・手塚 哲也

水島 弘子・安田 美香

印刷 白馬堂印刷(株)

表紙画 手塚 哲也

